

2025年度 八戸小中野幼稚園保護者アンケートの報告

2026（令和8）年2月20日

八戸小中野幼稚園

今年度も「八戸小中野幼稚園アンケート」を実施いたしました。

本園の教育目標を基に、子どもたちが自分らしさを大切にしながら、心身共に豊かに成長できることを願い、また、前年度のアンケート結果からの改善できる点を心に留めながら保育に努めて参りました。更に園の改善と職員の資質向上と共に保護者の皆様のご意見感想を参考にさせていただき、共通理解を深めて一緒に子どもの育ちを見つめながら更なるステップアップを目指したく、保護者のみなさまからアンケートにご回答して頂きました。保護者全員のご回答をいただき誠にありがとうございました。みなさまのご意見を集計し、その結果を報告させていただきます。

本園の教育目標

本園はキリスト教の精神により、幼な子一人ひとりの個性を大切に、その成長を目指します。

1. 自分の大切さを知り、自立して生きる。
2. 他の人を大切に、共に生きる。
3. 失敗を恐れず、あきらめない。
4. 心身ともに健康に過ごす。
5. 地域の一員として育つ。

本年度重点的に取り組む目標・計画

- 1 子どもの気付き
- 2 子どもの「やってみたい」から始まる遊び
- 3 生活の力をつける

評価 4：とくによい 3：ややよい 2：やや努力を要する 1：努力を要する

	I・幼稚園運営に関して	4	3	2	1
1	八戸小中野幼稚園の教育方針を理解している	13人	2人	0人	0人
2	活動の計画や内容が、園だより等で十分に伝わっている	14人	1人	0人	0人
3	当園は園児や保護者のプライバシーに十分に配慮している	13人	2人	0人	0人
4	職員（担任）は、家庭と連絡を取り合い、お互いに連携を図っている	14人	1人	0人	0人
5	当園は子どもとの触れ合いを大切に、子どもの理解に努めている	15人	0人	0人	0人
6	当園は事故防止に努め不審者侵入等への対策など、いつも危機管理に努めている	12人	3人	0人	0人
7	当園は台風地震など緊急時に保護者への連絡などを、スピーディに対応している	14人	1人	0人	0人

	II・幼児教育に関して				
8	園の教育目標や教育方針はわかりやすい	14人	1人	0人	0人
9	園の教育目標が子どもたちの中に生きている	13人	2人	0人	0人
10	園は子どもの力や意欲を、適切に把握して評価している	11人	4人	0人	0人
11	園は地域（学校、児童館、公民館、など）との交流を行っている	14人	1人	0人	0人
12	あなたのお子さんは、行事などに意欲的に取り組もうとしている	11人	4人	0人	0人
13	あなたのお子さんは、毎日の幼稚園生活を楽しんでいる	10人	5人	0人	0人
14	園は命を大切にす心や思いやりの態度を育てている	15人	0人	0人	0人
15	園は子どもの言動をよく理解して、親身になって対応している	14人	1人	0人	0人
16	園は日常の健康管理や正しい生活習慣を身につけるように、指導を行っている	15人	0人	0人	0人
17	当園は保育参観や学級（個人）懇談など、保護者と話し合う機会を十分に設けている	15人	0人	0人	0人

15名回答

～自由記述～ ※1～3について下記回答

- 園舎横の駐車場から玄関へ行く扉が開いていることが最近よくあります。園児の飛び出し防止もそうですが、駐車場へ車を出入りする際も危険なので、保護者へ開けたら閉めるよう呼びかけをしてほしいです。※1
- 食育を沢山取り入れて下さっていて嬉しいです。体にやさしく、美味しく、小中野幼稚園のお給食は最高だなあと昨年の給食参観で改めて感動しました。いつもありがとうございます。
- いつも親身に接して下さい、ありがとうございます。祖母が迎えに行った際、先生からの伝言を忘れてしまうことがあるので、可能であればメモ等を書いて下さるとありがたいです。（重要なことのみで大丈夫です。）※2
- 12月の地震の際の対応はとても早く安心でした。ありがとうございます。7月の地震の時に児童館の対応が、良かったのでお伝えします。注意報が出た時点で避難しないと連絡、その後警報に変わり避難、お迎えの連絡あり、その後は現在〇名お迎え待ち、と頻繁に連絡があって、すぐにお迎えに行けない状況でも、都度お知らせがあると安心だなと思いました。※3

※1 園児の安全保護、事故防止においてとても大切なことです。すでに2月の園だよりでもお伝えしましたが、園舎横の駐車場は道路に面しており、大変危険ですので、駐車場を出入りする際には、扉を閉めることをお願い致しました。また、裏の駐車場に関しては、朝の登園時は出入りが多いため、扉を開けていますが、登園時間を過ぎると閉めています。その後、出入りした時や、降園時には同じく扉を閉めることのご協力をお願い致します。職員もこまめに確認するよう気を付けてまいります。

※2 保護者の方に伝わるようなメモの活用方法や、電話連絡での伝達などを心掛けてまいります。

※3 7月の地震の時は夏休み中の預かり保育を行っている時でした。連絡は、混乱を避けるため、預かり保育を利用していた、またはその後の時間に利用する予定だったご家庭にだけ連絡を致しました。注意報が出た時点で、園待機をするという連絡をし、その後警報に切り替わったので、まずは避難をして、避難先からその旨の連絡を致しました。また、12月の地震の時には、保育中だったため、全ご家庭へ向けて同じ過程での連絡となりました。その際には、速やかなお迎え、引渡しができ、ご協力感謝しております。今後も保護者の方に必要な連絡や情報をお伝えできるよう努めます。

幼稚園は、津波や洪水の時の浸水区域内に位置しており、保護者の方からも園児の安全についてお声を頂くことがあります。避難訓練や経路確認など、様々な場合を想定して日頃備えておりますが、保護者の方に安心しておまかせ頂けるよう、今後も努めてまいります。避難についての説明や連絡なども必要に応じて行ってまいります。

総括

全体的に良い評価を頂きました。

今年度は、避難訓練の様子をなるべくホームページに掲載して様子をお伝えしたり、ひかりの会で避難訓練の様子を見て頂きました。地震の多い1年でしたが、常に状況に応じた訓練をしていることで、子どもたちも職員も落ち着いて対応できたことは、とても良かったことでした。

年度の途中で職員が退職しました。保護者の皆様には大変ご心配をおかけしましたが、日頃から園全体で子どもたちの保育に当たっていたことや、職員間で子どもたちに対しての共通認識を持っていたことで、大きな混乱もなくスムーズに担任の変更ができています。

今年度の重点目標については、特に1や2に関して、十分に組み合わせたと感じています。子どもたちから発信することに対して、教師は子どもたちが満足するまで共に探求し、取り組みました。子どもたちから出る気付きが、考える力や試そうとする力、知識の獲得へと繋がっていきました。3の生活の力をつけるに関しては、努力して取り組みましたがまだまだ継続して必要と感じています。この、重点目標に対しての取り組みの様子が、もっと保護者の皆様に伝わると、保育内容がよりわかって頂けるのではないかと考えます。

課題

- ・事故防止の為の安全対策の確認
- ・災害時の必要な連絡の見極めと、速やかな伝達
- ・ご家庭への連絡不備のないよう、伝達方法の選択
- ・園の保育で大切にしていることや子どもたちの様子の発信